

県民提案の状況

(令和 7 年度受理分)

福島県総務部県民広聴室

令和7年度 県民提案の受付状況について

(集計期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日)

1 提案等件数

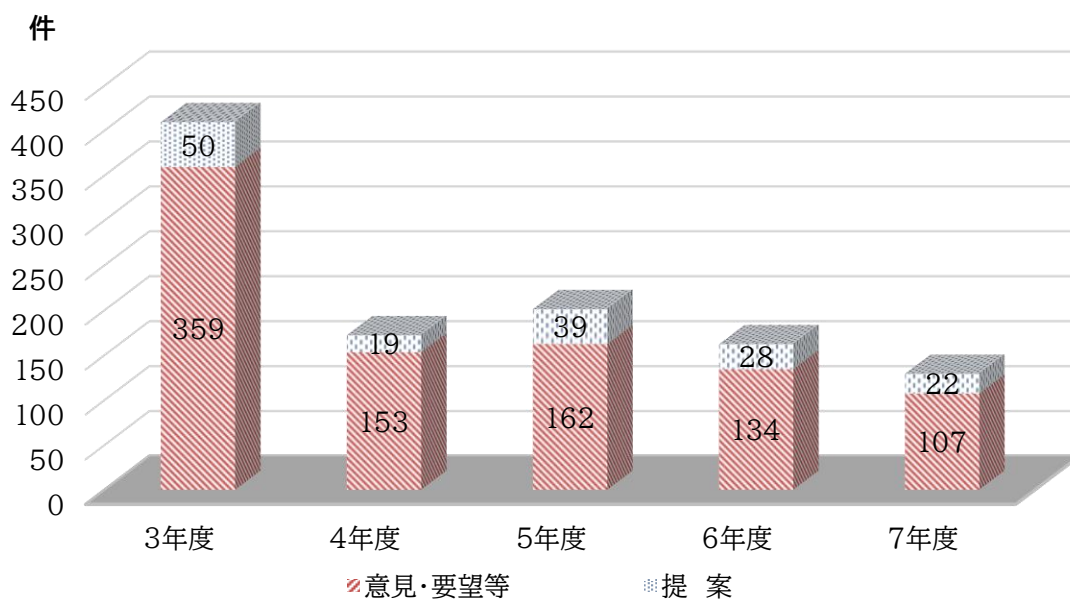
(1) 経年データ（令和3年度～令和7年度）

令和7年度の県民提案制度を活用した提案件数は22件で、前年度より6件減少した（前年比78.6%）。県民提案以外（意見・要望等）は107件寄せられた。

(単位：件)

年度 区分	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	前年比
提 案	50	19	39	28	22	78.6%
意見・要望等	359	153	162	134	107	79.9%
合 計	409	172	201	162	129	79.6%

<提案等件数(経年)>



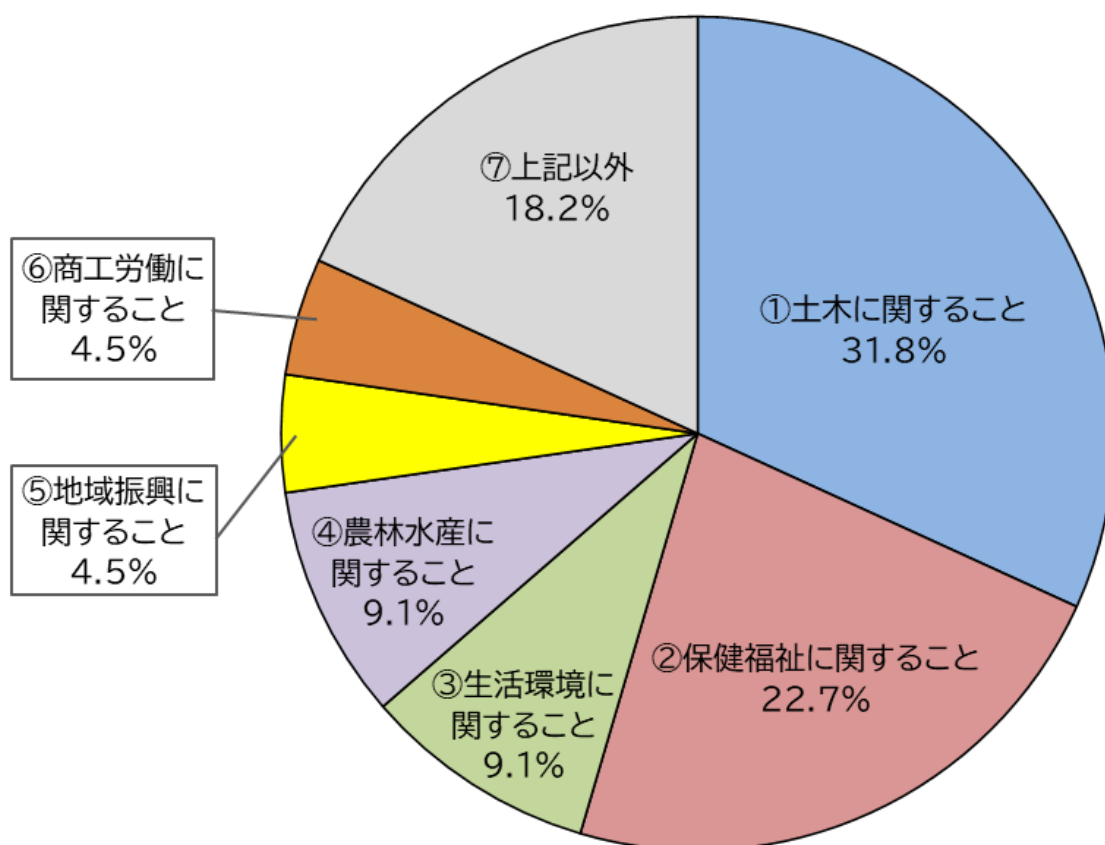
(2) 分野別の提案状況

県民提案の分野別提案状況は下記のとおりである。

(単位:件)

提 案 内 容	件 数	構成比
①土木に関すること	7	31.8%
②保健福祉に関すること	5	22.7%
③生活環境に関すること	2	9.1%
④農林水産に関すること	2	9.1%
⑤地域振興に関すること	1	4.5%
⑥商工労働に関すること	1	4.5%
⑦上記以外	4	18.2%
合 計	22	100.0%

<提案の分野別内訳>



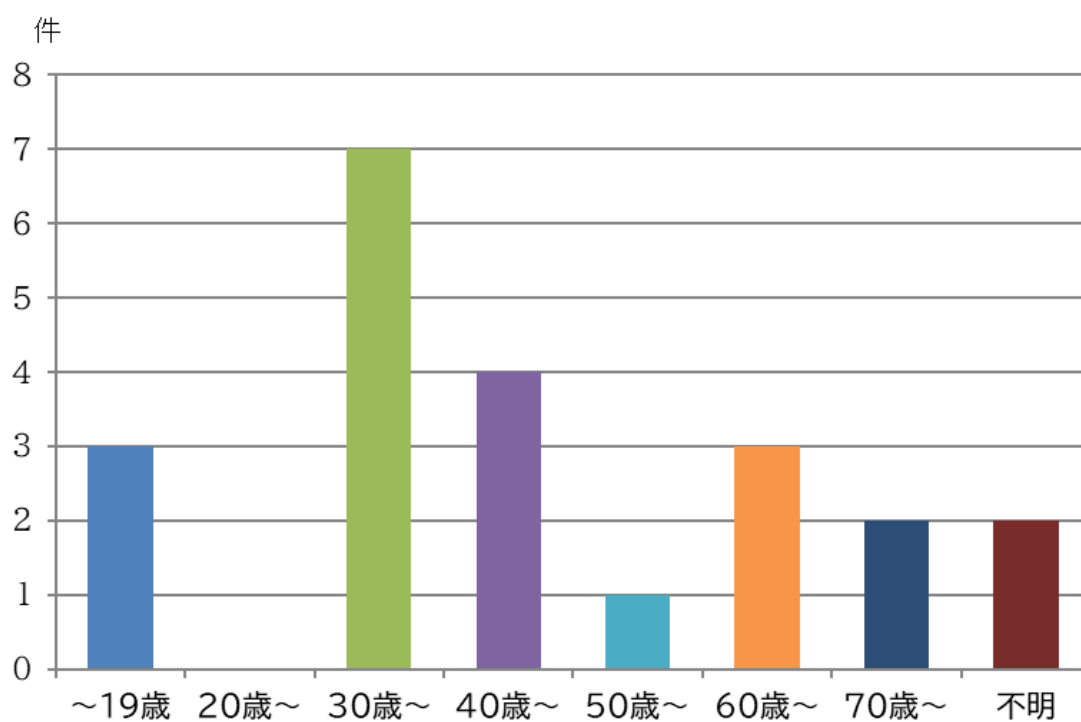
2 年代別の提案状況

提案者を年代別に見ると、30歳代が7件と最も多く、次いで40歳代が4件、その他の年代は0～3件と分散している。

(単位：件)

年代 性別	～19歳	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	不明	計
計	3	0	7	4	1	3	2	2	22
構成比	13.6%	0.0%	31.8%	18.2%	4.6%	13.6%	9.1%	9.1%	100.0%

<年代別提案件数>



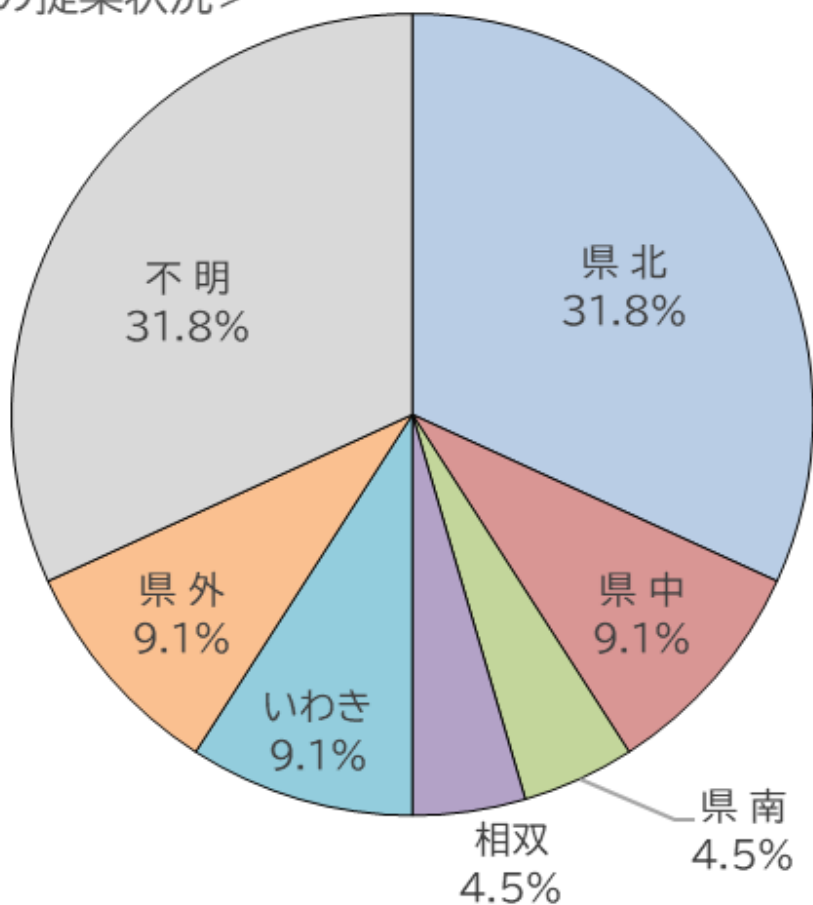
3 地域別（各地方振興局管内等）の提案状況

提案者を地域別にみると、県北地域が7件と最も多く、次いで県中、いわき地域が2件、その他の地域は0～1件と分散している。また、県外からも2件の提案が寄せられた。

(単位:件)

地域別	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	県外	不明	計
件数	7	2	1	0	0	1	2	2	7	22
構成比	31.8%	9.1%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	9.1%	9.1%	31.8%	100.0%

<地域別の提案状況>



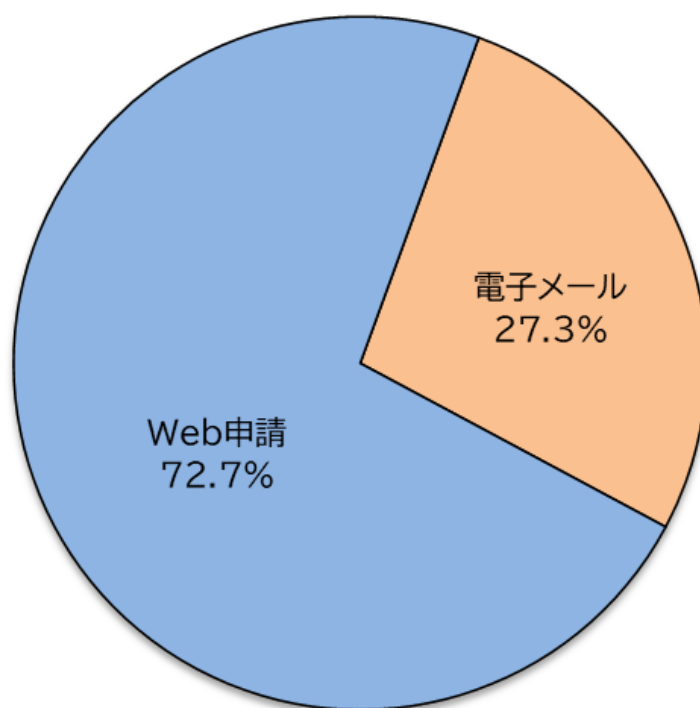
4 提案方法の状況

提案を提案方法別にみると、Web申請が16件と最も多く、電子メールが6件であった。

(単位:件)

媒体別	電子メール	Web申請	手紙 はがき	ファックス	その他	計
件数	6	16	0	0	0	22
構成比	27.3%	72.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

<提案方法内訳>



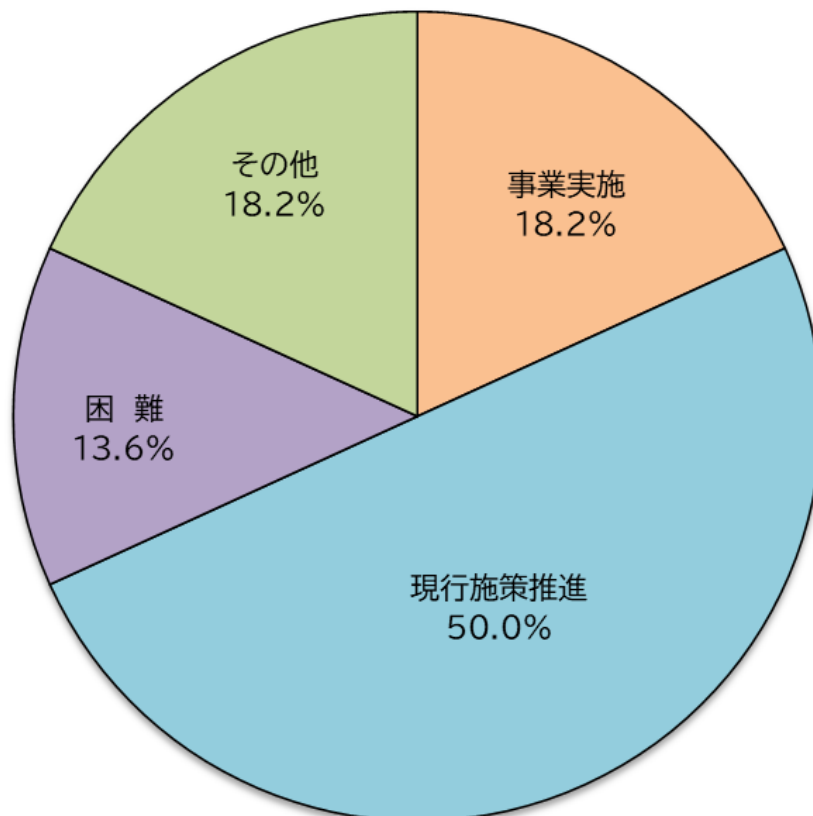
5 県民提案の検討・対応状況〔総括表〕

寄せられた提案について担当部局で検討の結果、現行施策推進が11件、事業実施、その他がそれぞれ4件、困難が3件であった。

(単位:件)

処理区分	事業実施	調査・研究	現行施策推進	困 難	その他	計
件 数	4	0	11	3	4	22
構成比	18.2%	0.0%	50.0%	13.6%	18.2%	100.0%

<県民提案の検討・対応状況内訳>



6 県民提案 案件一覧

No.	受付日	件 名	主たる 担当部局名
1	4/11	カスタマーハラスメントに関する条例の制定について	雇用労政課
2	4/24	県職員の飲酒運転撲滅の徹底に向けた提案について	人事課 職員研修課
3	5/24	川の堤防の車止めについて	河川整備課
4	6/3	保育料完全無料化について	子育て支援課
5	6/24	「家庭菜園を使った小さな米作り」について	水田畑作課
6	7/25	阿武隈急行の駅間について	生活交通課
7	8/15	県道原町川俣線について	道路整備課
8	9/6	「湯川村」などの境界標識について	道路管理課
9	9/10	男性への HPV ワクチン接種費用の助成について	感染症対策課
10	9/16	市町村章表記の自治体標識未設置等のその後について	道路管理課
11	10/14	福島県職員の作業着について	職員業務課
12	10/17	飲酒運転違反者にアルコール依存症の受診の義務付けについて	障がい福祉課
13	11/4	鉄道の利用について	生活交通課
14	11/9	イトーヨーカドー跡地の利活用について	スポーツ課
15	11/22	県道 52 号線の狭小拡幅について	道路整備課
16	11/23	県道の拡幅について	道路整備課
17	12/22	県庁の移転について	総務課
18	1/23	若者流出防止のための職業訓練コース充実について	産業人材育成課
19	1/26	思いやり駐車場の利用について	障がい福祉課
20	2/3	医療 MaaS によるオンライン診療普及について	地域医療課 病院経営課 デジタル変革課
21	2/5	県市町村営住宅等への宅配ボックス設置について	生活環境部
22	3/10	農畜産物の生産振興について	水田畑作課 畜産課

7 事業実施となった主な提案及び回答

川の堤防の車止めについて
(提案) 令和元年東日本台風によって改修した川沿いの堤防について、現在多くの高校生が自転車通学に使用しているが、車止めの幅が広く通りにくくなっている。バランスを崩しやすく川側に転倒しそうな時もある。コンパクトな車止めに改修を要望いたします。 (令和7年5月24日 40代 県北方部)
(回答) 川の堤防の車止めについて、お答えいたします。 ご提案いただいた河川は、大森川と思われますが、その堤防の管理用通路には、数十箇所の車止めを設置しています。 堤防の管理用通路は、日常の河川巡視や洪水時の水防活動を目的として設けられた通路です。一方、一般の方の通行も可能としていますが、ご指摘の箇所は歩行者や自転車の通行が多いため、危険防止の視点から車止めを設置していたものです。しかし、車止めの幅を広くしていたために、歩行者や自転車の通行も困難となっておりました。 今後、堤防の管理用通路の利用状況を確認し、優先順位等も考慮した上で、設置されている車止めについて、歩行者や自転車の通行に支障となる箇所を計画的に改善していきます。 今後とも、利用される皆様の安全・安心の確保が図られるよう努めてまいります。 (令和7年6月6日 土木部 河川管理課)

「湯川村」などの境界標識について
(提案) 湯川村と近隣自治体との境界を跨ぐ路線について、反対側の標識が設置されているのに、「湯川村」の標識がない地点が多くございます。 是非とも、標識の新規設置について、ご検討をお願いいたします。 また、近隣自治体では、国道252号線の「柳津町」(会津坂下町境界)や国道459号線の「北塩原村」(猪苗代町境界)、県道7号線の「猪苗代町」(磐梯町境界)、県道237号線の「三島町」「金山町」の標識も不足しています。 これらの標識についても、新設のご検討をお願いいたします。 (令和7年9月6日 30代 県外)
(回答) 「湯川村」などの境界標識について、お答えいたします。 市町村境界に設置されている市町村名名の小型標識については、道路利用者のための地点案内標識として必要であることから、計画的に設置してまいります。 (令和7年10月8日 土木部 道路管理課、道路整備課)